

平成 30 年度「教学と現代」
天理教のすべてが分かる事典を目指して
— 『天理教事典 第三版』 刊行によせて —

【開催趣旨】

1977 年に初版が出て以来、教内外の多くの人々に活用されてきたのが『天理教事典』です。ただ時代が経つにつれて加筆修正の必要も感じ、1989 年には教会史篇を独立させて『改訂天理教事典 教会史篇』を刊行、そして 1997 年には大幅に新規項目を増やし、また教語の説明も充実させて『改訂天理教事典』を刊行しました。そしてこのたび 2018 年に刊行した『天理教事典 第三版』は、さらにいっそう完璧を期して出されたものであります。2018 年度の「教学と現代」では、おやさと研究所の総力を挙げてきたこの 40 年間の編集出版の歴史を振り返り、『天理教事典 第三版』の意義を確認し、その有効な活用の可能性について考え、さらに今後の課題について皆様とともに考えてまいりたいと思います。

【基調講演】

1. 「事典編集に 40 年間携わってきて」
佐藤浩司（天理大学名誉教授）
2. 「3 冊の『天理教事典』の内容と変遷」
澤井治郎（おやさと研究所研究員）

【パネルディスカッション】

- 「『天理教事典 第三版』の意義と今後の課題」
- ・用語班、歴史班、組織班の代表者 コメント
 - ・質疑応答

【総括と展望】

高見宇造（おやさと研究所長）

日時：2019 年 2 月 26 日（火）
13:30 ～ 16:00（2 時間半）

場所：天理大学研究棟 3 階
第 1 会議室

事前のお申し込みは不要です。お車でお越しのさいは研究棟東側に駐車場がございます。

天理大学おやさと研究所
平成 31 年度公開教学講座

信仰に生きる 『逸話篇』に学ぶ(5)

場所：天理教道友社 6 階ホール
時間：午前 10 時～11 時 30 分

事前予約不要・来聴無料

- | | | |
|-------|--------------|------------|
| 第 1 回 | 4 月 25 日（木） | 高見宇造 |
| | 51 話 | 「家の宝」 |
| 第 2 回 | 5 月 25 日（土） | 金子 昭 |
| | 70 話 | 「麦かち」 |
| 第 3 回 | 6 月 25 日（火） | 澤井義次 |
| | 72 話 | 「救かる身やもの」 |
| 第 4 回 | 9 月 25 日（水） | 尾上貴行 |
| | 58 話 | 「今日は、河内から」 |
| 第 5 回 | 10 月 25 日（金） | 島田勝巳 |
| | 71 話 | 「あの雨の中を」 |
| 第 6 回 | 11 月 25 日（月） | 堀内みどり |
| | 73 話 | 「大護摩」 |

グローバル天理
第 20 巻 第 2 号（通巻 230 号）

2019（平成 31）年 2 月 1 日発行

© Oyasato Institute for the Study of Religion
Tenri University

発行者 高見宇造
編集発行 天理大学 おやさと研究所
〒 632-8510 奈良県天理市杣之内町 1050

TEL 0743-63-9080

FAX 0743-63-7255

URL <http://www.tenri-u.ac.jp/oyaken/j-home.htm>

E-mail oyaken@sta.tenri-u.ac.jp

印刷 天理時報社

Printed in Japan